

渓流についても看板を設置し、合わせて防災マップに記入しているところである。また、これらの危険箇所については県のホームページでも確認できることとなっている。

価格としているほか、町外や県外の方への定額の移転支援費の制度を設けるなどの施策を講じている。

特に、土砂災害警戒区域については、平成17年度より住民説明会を行い、県において町内73か所の区域指定をしているが、国からの緊急要請を受け、愛媛県においても各市町と連携して、県内の土砂災害危険箇所・

土砂災害警戒区域の住民への緊急周知および土砂災害危険箇所における警戒避難体制の緊急点検を実施することとなつた。

これを受けて、本町でもホームページに現在の土砂災害危険箇所および警戒区域を掲載したところであり、今後、広報や回覧版等で周知を行う計画である。

【ニュータウン鬼北の里の売り出しおよびアルコール工場跡地の残地利用について】

問 第1期および第2期分譲地は何区画残っているか。

答 第1期および第2期の全46区画のうち、現在未販売で残っているのは、第1期分が1区画、第2期分が5区画の、合計6区画となつてている。

問 第3期売り出しを含めての積極的な分譲対策について

答 従前より、分譲価格については、年代毎に、最大30%の割引制度を設け、若い世代の方にも購入しやすい

では、町内各戸へのチラシの回覧や新聞への広告掲載を行うとともに、昨年度より、テレビでのCM放送を継続して行つており、今後とも積極的かつ効果的な広報を行い、早期に全区画完売となるよう努めたい。

問 商業区域の利用促進および企業立地の見込みについて

答 商工業用地については、愛媛県との連携も含め、私自らが率先して企業誘致活動に努めているが、昨今の企業の海外志向などもあり、現時点では具体的な話をする状況には至っていない。

問 公共施設の区域は、どのような構想を考えているか。

答 平成17年度に答申をいただいたときには、文化施設などの用地に活用する構想があつたが、現在の町の厳しい財政事情を考えると、多額の経費を投入して施設を整備することは難しいため、商工業用地と併せて、企業誘致の用地として活用することも視野に入れ、引き続き私自らがトップセールスを行い、一刻も早く、企業誘致が実現できるよう努めている。

◆高田幸也議員

【教育行政について】  
問 教育委員会制度改革改革案について

答 平成27年4月1日以降の教育委員長と教育長を一本化した新教育長の任期切れを待つて、現在の教育委員長が議会の同意を得て任命されることとなる。任期も、首長が任期中に一度は任命することができるよう現行の4年から3年に短縮される。

これらの改革により、首長の教育行政への一定の関与が可能になることと併せて、教育行政における第一義的な責任者が教育長であることが明確になった。また、緊急時において、常勤の教育長が、教育委員会会議招集のタイミングを迅速に判断できるようになる。

なお、「教育委員会による教育長への指揮監督権」がなくなることにについては、教育委員によるチェック機能の強化のため、教育委員定数の3分の1以上から会議の招集請求がある場合は、新教育長は会議の招集を義務付けられたこと、さらに新教育長は教育委員会規則の定めるところにより、委任された事務の管理・執行状況を教育委員会に報告することが義務づけられた。

また、新制度では、新たに「総合教育会議」を設置することになるが、この会議は首長が招集し、透明性を高めるため、原則公開とされている。構成員は、首長と教育委員会で、この会議では、①教育行政の大綱の策定②教育の条件整備など重点的に講

すべき施策③児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置等に関する議題が想定されている。

また、首長と教育委員会が教育政策の方向性を共有し、一致して執行に当たることが可能になるなど、今回の教育委員会制度の変更を前向きに生かしていくことが、必ずや、子どもたちや地域のためになると確信している。

【認知症について】  
問 現在の高齢者数と認知症の方の人数について

答 愛媛県全体では、認知症の方の人数は50,471人、高齢者に占める割合は12・3%となつており、鬼北町は県下20市町のうち5番目に高い割合になつている。

愛媛県全体では、認知症の方の人数は50,471人、高齢者に占める割合は12・3%となつており、鬼北町は県下20市町のうち5番目に高い割合になつている。

問 認知症予防と対策について

答 本町においては、認知症予防対策として、「生きがいデイサービス事業」、「介護予防運動教室」、「各種健康教室」や「健康相談」等を年間を通して、各地区で開催している。また、地域包括支援センターへの相談等を通して、必要な保健・医療・介護・福祉サービス等の情報を提供で